

# ふくしまの国保

## Fukushima Kokuhō

# 4

2026年3月  
第74巻4号

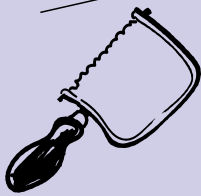
### シリーズ特集

### これからの健康づくり

### 「楽しむ」

“気軽に、無理なく、楽しく！  
福島の魅力を発見”  
ふくしまアートウォーキング  
福島県企画調整部  
文化スポーツ局文化振興課

世界に一つだけを作ろう



交流館  
もりもり



つぎだて花工房  
(伊達市)

つくる、遊ぶ、日が暮れる

味噌作り体験



こねる！焼く！  
おいしい





## 健康で自立した暮らしをより長く送るために

これからの健康づくりには健康寿命の延伸が重要と考えられています。そのためには「健康や医療に関する正しい知識を入手し、理解して活用する能力(ヘルスリテラシー)」の向上が欠かせません。本企画では、「食べる」「動く」「休む」「楽しむ」の4つの分野を通じてアプローチを行います。県内で活動する各団体の取組事例をご紹介します。

## “気軽に、無理なく、楽しく!福島の魅力を発見” ふくしまアートウォーキング 福島県企画調整部文化スポーツ局文化振興課

福島県にあふれる食・文化・歴史・自然など多彩な魅力。これらを「ふくしまアート」として捉えた新しい取組が、今県内で広がりを見せています。

今回は、福島県が取り組む「ふくしまアートウォーキング」について、福島県企画調整部文化スポーツ局文化振興課の青山さんと佐藤さんにお話を伺いました。

シリーズ特集

# 健康づくり これからの

# 楽しむ

### 第1章

## 福島の魅力を「アート」として歩く

福島県企画調整部文化スポーツ局文化振興課では、NPO等の県民活動支援や各種文化振興など、地域活性化につながる様々な事業を実施しており、その一つとして、県民の心身の健康づくりを推進する「チャレンジふくしま県民運動」に取り組んでいます。チャレンジふくしま県民運動は平成28年度から始まった取組で、県民一人ひとりが健康づくりに主体的に取り組むことを目的とし、食・運動・社会参加の3つを柱として、健康的な食生活の推進や運動習慣の定着、地域活動への参加などを通じて、心と体の両面から健康づくりを支える取組が行われています。こうした県民運動の新たな取組として令和6年度にスタートしたのが「ふくしまアートウォーキング」です。アートウォーキングでは、福島県のような魅力を「ふくしまアート」として捉え、歩きながら楽しむことで健康づくりにつなげることを目指しています。ここでは「アート」とは、美術館や博物館の展示作品だけではありません。歴

史ある街並みや建築物、地域に伝わる祭りや伝統文化、豊かな自然、さらには福島ならではの食文化など、地域の魅力そのものを広く「ふくしまアート」として位置づけ、また、東日本大震災からの復興に取り組む地域の姿や、福島のために活動している人々の姿も、福島ならではの大切なアートの一つと考えています。この事業では、こうした幅広い視点で地域の魅力を見つめ直しながら歩くことで、福島の新たな魅力に気づききっかけをつくることも目的の一つとしています。

### 第2章

## 県民の声から アートウォーキング 生まれた

ふくしまアートウォーキングが始まった背景には、県民の運動習慣に関する調査結果がありました。県民運動では毎年重点的に取り組むテーマを検討しており、令和5年度に県民のライフスタイル等に関する実態調査を実施しました。その結果、普段あまり運動をしていないと答える方が多く、運動を始められない理由は「面倒」「続かない」といったものでした。一方で、「プ

# ふくしまの国保4

Fukushima Kokuhō

2026年3月 第74巻4号

## Contents

- P3 **シリーズ特集**  
これからの健康づくり  
「楽しむ」  
“気軽に、無理なく、楽しく!  
福島の魅力を発見”  
ふくしまアートウォーキング  
福島県企画調整部文化スポーツ局文化振興課  
シリーズ特集を振り返って
- P8 市町村紀行  
富岡町
- P12 令和7年度 通常総会
- P15 新年度広報物のお知らせ
- P16 食べて動いて元気になろう! 健康食×動  
● 動いて体を温めるストレッチ  
● 春香る和風ボンゴレ・ピアノコ
- P18 Dr.の健康メモ  
患者さんと献血者自身を守る  
献血制度について
- P20 リレートーク
- P21 ウォーキングMAP  
広野町
- P22 よくわかる過誤調整  
第4回  
保険者間調整  
②包括的合意に基づく  
調整について
- P23 DATA LAND
- P28 連合会日誌
- P30 連合会からのお知らせ・連合会行事予定
- P31 福島県からのお知らせ



シリーズ特集



市町村紀行



健康食レシピ



福島県企画調整部文化スポーツ局  
文化振興課 副課長  
青山 真由美さん

「10分歩く程度ならできる」「自宅でできる軽めの運動なら取り組める」と答える方も多く、休日であれば運動できると回答した方は約4割となりました。

こうした結果を踏まえ、普段の生活において無理なくできる運動の形を模索する中で、街歩きや観光、ショッピングなどの外出、あるいは趣味とウォーキングを組み合わせたことができれば、健康づくりのための運動と構えることなく、それらの延長として自然と歩く機会を増やすことができるのではないかとこの発想から生まれたのがアートウォーキングです。

この事業は、旅行や観光、ウォーキングを趣味としている方はもとより、忙しくてなかなか運動する時間がとれない働



福島県企画調整部文化スポーツ局  
文化振興課 副主査  
佐藤 香奈子さん

ハッシュタグ「#ふくしまアートウォーキング」を付けて投稿してもらう形で募集しました。約5か月間でおおよそ500件の投稿が寄せられるなどの盛り上がりを見せ、こうした参加型の取組を通して、まだ広く知られていない場所や新たな視点を発見する機会になり、地域の魅力を再認識するきっかけになったと佐藤さんは話します。

第5章 アートウォーキング 体験イベントで広がる

令和7年度は、さらなるアートウォーキングの周知を図るため、令和6年度と同様に、浜通り・中通り・会津の3つのエリアに分け、健康体験やアート体験をメインとしたイベントを実施し

き盛り世代、子育て世代などに対しても、家族や子どもと一緒に楽しみながらできる健康づくりとなることを目指しています。最終的には福島県の健康指標の改善につながることを目標ですが、アートウォーキングを通じて、地域の賑わいを創出し、県民が元気に楽しく暮らせることをゴールにしています。アートウォーキングが、その一つのきっかけとなり、県民運動の後押しになれば」と青山さんは話します。

第3章 モデルコースで 地域文化を体験

事業を開始した令和6年度は、アートウォーキングを実際に体験してもらうため、浜通り・中通り・会津の3つのエリアでモデルコースを設定し、体験イベントを実施しました。コースづくりでは、県立美術館などの主要施設だけでなく、「気になりつつも普段なかなか行く機会がない場所」も意識して選び、街歩きが楽しめる地域であることや、参加者が体験できる要素を取り入れることも重視しました。例えば、中通りエリアの飯坂のアートを巡る

ました。

浜通りエリアでは、スペシャルゲストにデューク更家さんと柏原竜二さんを迎えたウォーキングスタイル講座やウォーミングアップ講座のほか、福島県立美術館で開催中の「大ゴッホ展」で展示されている作品を含めたゴッホの名画11作品の塗り絵体験ブース、スラックラインやモルックなどを楽しめるレクリエーション体験ブースといった、盛りだくさんの内容でした。

また、中通りエリアでは、郡山市の開成山公園で開催された「ふくしま推しの健活フェスタ2025」にアートウォーキングのPRブースを出展し、会津エリアではヨガ体験や起き上がり



「ふくしま推しの健活フェスタ 2025」ブース出展の様子

コースでは、竹灯籠づくりの体験を取り入れたり、3つのエリアすべてで、福島県の伝統的な手すき和紙を使った書のワークショップを開催するなど、歩くだけでなく地域文化に触れる体験ができる内容となっています。このワークショップでは、福島県内59市町村を巡りながら、その土地の水や和紙などを使って作品を制作してきた書道家の千葉清藍さんがサポーターとして参加し、参加者にアートウォーキングの最後に感じた思いを言葉にして書を書いてもらいました。



令和6年度アートウォーキング チラシ

参加者は40代以上の方を中心に、家族連れや若い世代の参加もあり、幅広い年代が楽しめるイベントとなりました。参加者からは、「普段体験できない活動ができた」「行きたいと思っていた場所に行けた」という声が多く寄せられました。

第4章 スタンプラリーや SNSによる 広報活動

より多くの人にアートウォーキングを体験してもらうため、令和6年度は、モデルコースを基にしたスタンプラリーも実施しました。イベントに参加できなかった人も、自分のペースでアートスポットを巡りながらウォーキングを楽しめる仕掛けとして企画されたもので、期間は秋の行楽シーズンから冬にかけて設定しました。県内のアートスポットを巡りながらスタンプを集めることで、プレゼント抽選に応募ができ、県民だけでなく観光で訪れた県外の人にも楽しんでもらえる取組となりました。

また、SNSを活用したキャンペーンも実施し、Instagramでは、県民それぞれが思う「ふくしまアート」の写真を

第6章 県内のアートを「ぐるぐる」めぐる

小法師絵付け体験などを行いました。

令和7年度は、令和6年度に実施したスタンプラリーをさらに強化させたデジタルスタンプラリーも実施しました。これは、県内の美術館や博物館など80か所を巡る「ミュージアムスタンプラリー」と、ミュージアム周辺の「アートスポット50か所を巡る「アートウォーキングラリー」という2つのスタンプラリーを楽しむ、その名も「ぐるぐる」というスタンプラリーです。美術館や博物館の中で、作品を見て歩くだけではなく、もう少し足を延ばして、周りにあるカフェや神社、公園などを訪れてもらうものになっています。「ミュージアムスタンプラリー」の80か所では、クイズラリーも併せて実施し、各施設に関するクイズに答えていきます。

参加方法は、「ふくしまアートスタンプラリー」の公式LINEに登録するだけで、美術館やアートスポットにある二次元コードを読み込むことで簡単にポイントを獲得することができます。



「ぐるぐる」イメージポスター



LINEから参加登録! ※スタンプラリーは令和8年3月1日で終了しました

参加者からは、「実際に行ってみたら素敵な場所だった」などの声があり、ゲーム感覚でポイントを集めながら各地を巡ることで、福島の魅力の再発見につながりました。

第7章 さらに広がる広報活動 情報発信

アートウォーキングのさらなる周知

を因った令和7年度には、他にも様々な広報活動を実施しています。

まず、知事が県内59市町村を訪問する市町村訪問では、アートウォーキングの機運醸成を図る目的で、知事によるアートウォーキングを行っています。通常、1時間の訪問の中で現地視察と市町村長との意見交換を行うところを、現地視察をアートウォーキングに組み替えて実施し、訪れた先で知事が実際にまちづくりに取り組む方々と話したり、その土地の食を味わうなど、様々な体験を行います。昨年5月に榎葉町でキックオフイベントを行い、現在まで10市町村（3月現在）で実施しています。

また、アートウォーキングを楽しむためのガイドブックも作成しています。こちらは県内のおすすめのモデルコースを紹介しており、アートウォーキングをこれから始める人にピッタリの一冊で、ホームページからダウンロード



知事によるアートウォーキングの様子（榎葉町）

ロードし、誰でも見ることができるようになっています。

様々な広報活動を行い、アートウォーキングの認知を広めている一方で、令和7年度はSNSを活用したキャンペーンなどがなかったため、来年度以降は、参加型で交流できるような企画を検討しています。

第⑩章 これからの健康づくり

最後に、事業を実施した上で考える、これからの健康づくりにとって大切なことを伺いました。

佐藤さんは、アートウォーキングの「気軽に、無理なく、楽しく」というテーマのとおり、「嫌だな」「無理だな」といったネガティブな気持ちから取り組むのではなく、自分が楽しんでできることが健康づくりにとって大切ではないかと話します。また、青山さんは、健康づくりという特別な運動や努力が必要だと感じる人も少なくないですが、アートウォーキングのように、趣味や外出の延長として楽しみながら歩くことで、「気づいたら歩いていた」「楽しんでいたら歩いていた」と



ふくしまアートウォーキング ガイドブック

んでいたら健康につながっていた」というように、健康づくりがもっと身近なものになると良いと話します。

アートウォーキングでは、福島の多彩な魅力を「ふくしまアート」と捉えています。県では他にも、「ふくしまデスティネーションキャンペーン

**ふくしまデスティネーションキャンペーン**  
(ふくしまDC)

開催 2026年4月1日(水)～6月30日(火)

JRグループ、県や市町村、地元の観光業者などが一体となって地域の魅力を発信する、国内最大級の観光キャンペーン!

**「大ゴッホ展 夜のカフェテラス」**

会期 2026年 2月21日(土)～5月10日(日)

会場 福島県立美術館

詳しくはこちらへ  
ふくしまDC 特設サイト

チャレンジ  
ふくしま 県民運動 ポータルサイト

第74巻 シリーズ特集 **楽しむ** これからの健康づくり

令和7年度は、「食べる」「動く」「休む」「楽しむ」という4つのテーマで、健康づくりに関する県内の取組を取材してきました。ここで、各号ごとに振り返りたいと思います。

1号 **食べる**  
おいしく食べるって、からだにいい。食でつながる食で健康プロジェクト

●二本松市健康増進課

二本松市では、肥満や高血圧といった健康課題に対し、「食でつながる食で健康プロジェクト」を推進しています。適切な塩分摂取を目標に「減塩を「適塩」と言い換え、出汁のうま味を活かしたみそ汁の適塩体験を学童や妊婦向けに実施するなど、民間企業とも連携して様々な事業に取り組んでいます。子どもを起点に家庭へ健康意識を広め、「健康で暮らし続けられるまち」を目指し、庁内や地域住民等とのつながりを広げていきます。

2号 **動く**  
続けて楽しい。歩行力改善プログラム事業

●南相馬市健康づくり課

南相馬市では、震災後の運動不足やメタボ率が高いことを受け、働き盛り世代を対象とした「歩行力改善プログラム」事業を展開しています。民間企業のノウハウを活用し、歩行力を測る機器等を使用して歩行年齢計測や測定会を行うことで、健康への関心を高めるねらいです。令和6年度は、計測数値の劇的な変化こそなかったものの、参加者の運動意識向上が見られました。健康に興味関心をもってもらい、自発的に運動できる環境づくりとともに、地域や人と人のつながりにより運動習慣の継続を図ります。

3号 **休む**  
良い睡眠とは？「睡眠」を知って健康になろう！

●福島県立医科大学医学部疫学講座 主任教授 大平 哲也

質の高い睡眠は、疲労回復や記憶の固定、修復成長、ストレス解消といっ

4号 **楽しむ**  
気軽に、無理なく、楽しく！ 福島の魅力を発見。ふくしまアートウォーキング

た役割があり、病気になるない体の維持に必要不可欠です。震災後の福島県では、肥満やストレスによる睡眠の質の低下が課題となっており、改善には「1日3食」「早食いをしない」「朝の光を浴びる」「適度な運動」といった日々の習慣が重要です。また、「笑い」の持つ効果が心身の健康に有効とされています。特別なことではなく、規則正しい生活習慣の積み重ねが睡眠の質の改善につながる事が分かりました。

●福島県企画調整部文化スポーツ局 文化振興課

福島県が推進する「ふくしまアートウォーキング」は、地域の食・自然・歴史などをふくしまアート」と表現し、楽しみながら歩くことで健康づくりを目指す取組です。なかなか運動できないという県民の声に応え、観光や趣味の延長として無理なく気軽に歩けるよう、モデルコースの設定やスタンプラリ、SNSを活用したキャンペーンを展開しています。心身の健康増進だけでなく、地域の魅力再発見や賑わい

創出を目的に、福島ならではの新しい健康づくりを提案しています。

各取材を通して、これからの健康づくりには、日々の生活の中で取り組むことができ、また、「楽しさ」や人と人の「つながり」を取り入れることが重要だと感じました。取材した事例では、食事や運動、睡眠の改善を、義務ではなく、だれかと笑いあったり、地域の魅力を再発見したりする心地よい体験へと変える工夫が見え、一人ひとりが自分らしく、周囲と交流しながら健康づくりを習慣化していくことが健やかに生きていくために必要なのではないかと思います。

最後になりますが、今回のシリーズ特集を読んで、県内の自治体などが取り組む健康づくり事業や自分自身の健康に興味を持っていただけたら幸いです。取材に快くご協力いただいた皆様、本記事を高覧いただいた読者の皆様、心から感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。(大友)



# 市町村紀行

## 富岡町 TOMIOKA



桜並木のトンネルの下、軽快なよさこいの鳴子の音と弾ける笑顔。原発事故の影響で一時立ち入ることのできなかった夜ノ森にも、また桜の季節が巡ってきます。積雪が少なく、四季を通して暮らしやすいこの町は、新しいまちづくりに挑戦中。にぎわいを取り戻すためにチャレンジする人や、昔と変わらぬ静かな暮らしを営む人々それぞれの、健康を見守っていきます。



夜ノ森の桜並木

富岡町の春の主役は桜。やわらかな潮風が届く町に淡い花色がふわりと重なり、歩くほどに景色がほだけていきます。満開の迫力はもちろん、花びらが舞う頃の風情も別格。富岡町の春に「また来たい」と思わせる余韻と咲き誇ります。



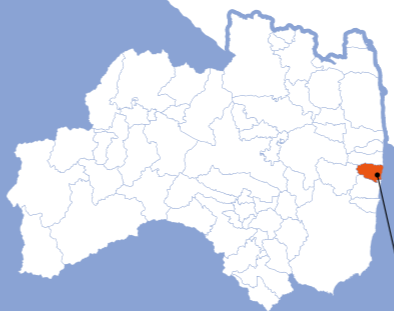
昔なつかし“ポン菓子”

手塩にかけた「天のつぶ」の玄米と白米を絶妙にブレンドし、ほどよい食感が楽しめるポン菓子です。無添加・グルテンフリーで、小さなお子様も安心して味わえます。



とみおかアーカイブ・ミュージアム

富岡町の成り立ちを伝える地域資料や、津波で殉職した警察官が乗っていたパトカーなどの震災遺産を展示。震災と原子力災害を境にした町の変化を伝え続けます。



富岡町  
面積：68.39km<sup>2</sup>

ぜひ、富岡町にお越しください！



富岡町長 山本 育男

- 趣味・特技：ウォーキング
- 健康の秘訣：歩くこと

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
世帯数(世帯)	5,661	6,452	5,726
人口(人)	11,824	11,558	11,368
国保世帯数(世帯)	2,378	2,232	2,196
国保加入割合(%)	42.01	34.59	38.35
収納率(現年度分)(%)	88.88	97.61	97.40
被保険者数(人)	3,830	3,526	3,471
一人当たり医療費(一般・退職の計)(円)	414,354	440,475	439,410
調剤報酬一人当たり額(一般・退職の計)(円)	97,575	102,100	104,066
特定健診受診率(%)	40.76	43.50	44.76

\*本会発行の「国保料(税)収納率向上対策の状況」及び本会ホームページ「DATA LAND」より抜粋

東日本大震災に伴う原発事故発生から15年。県内外から多くの支援を受け、富岡町は一步一步着実に復興が進んでいます。平成29年4月に一部区域の避難指示が解除され、令和5年4月には特定復興再生拠点区域の避難指示が解除されました。令和8年3月1日時点で2,770人が町内で生活を送っています。富岡町国民健康保険事業計画のもと、保健事業の推進、医療費の適正化、国保税の適正な徴収に取り組んでいる、健康づくり課で保健事業を担う工藤健康づくり係長、国保年金係で資格給付全般を取り扱う太田主事、税務課で賦課徴収事務を行う川野課税係兼納税係長に令和8年度の取組について伺いました。



健康づくり課 工藤係長

とがん検診を受診できる総合健診を県内3か所で実施。県外に避難されている方には、避難先の最寄りの病院で健診を受診できる施設健診を実施しています。未受診者対策にも力を入れており、過去3年間で、連続して特定健診を受けている方、不定期で受診されている方、受診履歴が全くない方、それぞれに合わせたデザインと文面のがきを発送しています。受診履歴が全くない方を掘り起こすこと、不定期に受診している方の受診を定着化させることで、連続的に受診される方を増やすことを目的に進めています。

**30代のあなたも、健診を受けましょう**

30代は「健康な人」と「健康ではない人」の差がでる時期です。現在の健康状態を確認し、これから健康でいられるよう、町の健診を受けましょう。

**健診でわかること**

- 身体の大まかさとバランス
- 内臓脂肪がどのくらい貯まっているか
- 血管の変化（動脈硬化の進み具合や血栓のつきやすさ）
- 血液の情報（血糖、コレステロールの値はどのくらいか）
- 腎臓、肝臓、心臓など各臓器の状態

● 30代で受けられるがん検診もあります。詳しくはお尋ねください。

日程	会場
9/29(月)～10/4(土)	いわき地区多目的集会施設
10/9(木)～10/11(土) 10/27(月)	富岡町保健センター
10/20(月)～10/22(水)	ビッグレットふくしま

**申込方法** ～ 詳細は、広報やホームページをご確認ください ～

① インターネットで申し込み  
富岡町総合健診予約コールセンター  
富岡町総合健診予約サイトへアクセス  
電話 0120-489-101  
(土日祝日も、9時～17時)

【問い合わせ先】 富岡町役場 健康課 健康づくり係 電話 0240-22-2111 (代表)

30～34歳対象のお知らせチラシ

また、次年度に特定健診の対象となる39歳の方への受診勧奨事業を国保連合会の事業を利用して行うほか、30歳～39歳の方に対して受診勧奨を実施し、健診の重要性の意識付けを行っています。

特定健診の予約については、集団健診の申し込みをwebとコールセンターで受け付けています。現時点では、高齢者を中心にコールセンターの利用が多い状況です。web予約は令和4年度から導入していますが、若い方を中心に少しずつ馴染んできており、今が過渡期だと感じている工藤係長。webから予約することで事前に問診の登録ができ、

当日受診にかかる時間を短縮できるメリットもあるため、今後も推進していく方針です。

### 健診後のアフターフォロー

健診結果説明会では、健康教育相談事業として健康イベントを同時に開催しています。内容は体組成計測定と握力測定、血管年齢測定で、薬剤師や管理栄養士から、日常的な生活の中で取り入れられる食事や運動のアドバイスを行っています。このイベントを楽しみに来場される方も多く、自分の健康を振り返る場に繋げるきっかけに一役買っています。

また、特定保健指導の初回面談を、健診結果説明会で実施しています。県内全域に居住する町民が対象となるため、県保健福祉事務所、県栄養士会、委託先の管理栄養士に協力をいただき対応しています。

説明会に来場できなかった特定保

### 特定健診の受診率アップにむけて

未だ県内外に多くの町民が避難しているため、富岡町では、特定健診

健指導対象者には、県保健福祉事務所と町の保健師・管理栄養士で訪問によりアプローチしています。

病態別健康教室も実施しており、令和6年度は糖尿病予防、令和7年度は高血圧予防をテーマとして開催しました。対象者は、前年度の健診結果から「要精検」の方を抽出し、個別通知を行っています。参加者はいずれも町内居住者の高齢者が中心で少人数でしたが、和気あいあいとした雰囲気の中、医師や栄養士の講話、調理実習、理学療法士による運動指導を受けた後、座談会で意見交換を行いました。令和8年度は脂質異常症予防をテーマに開催予定です。

令和7年度ヘルスアップ教室のご案内

### 高血圧予防教室 ～血管にやさしい食事と運動～

対象 下記のいずれかに該当する方  
①高血圧治療中の方またはそのご家族  
②高血圧の予防に関心のある方

参加費 無料

日程	日	時間	内容	講師
1	7月15日(火)	10時～12時	医師の講話 ～高血圧とは～	医師
2	8月5日(火)	10時～12時	調理実習 ～かんたん、おいしい減塩料理～	管理栄養士
3	9月9日(火)	12時～13時	運動 ～自分にあった作り～	理学療法士
4	12月中旬ごろ		薬剤師の講話 ～お薬のほなし～	薬剤師

参加者 大募集

場所 富岡町保健センター等  
定員 20名 ※先着順  
申込方法 電話申し込み：0240-22-2111  
申し込み締め切り：6月19日(木)  
TEL：0240-22-2111  
※詳細は健康づくり課 健康づくり係

健康教室チラシ



税務課 川野係長

と減免決定通知書の送付の際には、口座振替依頼書を同封し、納税勧奨にも取り組んできました。令和8年度には、口座振替登録を済ませた方を除いて、改めて口座振替依頼書を送付する予定です。「これまで、町民の9割以上が特例減免措置の対象となっており、実際に納付書を目にした時にどのような反響があるのか、現時点では分からないところもある。その時は改めて丁寧な説明が必要と考えている」と川野係長は話します。

## 医療費の削減にむけて

富岡町では、一人当たりの医療費が増加傾向にあることから、医療費の削減に向けて大きく2つの事業を中心に取組を進めています。

まずは、重複多剤服薬分析及び訪問指導です。国保連合会のKDBシステムから提供されるデータを基に、重複投薬者と多剤投薬者を抽出し、薬剤師がレセプト情報を分析して、指導が必要な方に対して、薬剤師と保健師が訪問を行います。町民と話ししてみると、多剤である認識はあっても、医師が処方してくれただからと飲んでいらっしゃる方が多いそうで、効用が重複していること、副作用リスクがあることを薬剤師が説明し、次の受診の際に医師と相談してみるように伝えていきます。訪問指導は、県内に居住している方への指導が主ですが、令和8年度からは、県外に避難している方にも郵送による

## 健康づくりの推進

原子力災害を経験して、町は、「富岡町災害復興計画(第三次)」(令和7年～令和16年)を策定しました。今後10年間の町政の羅針盤となる計画には、心と体の健康を大切にし、健康的な生活が地域の文化として広がることで、年齢を問わず元気に過ごすことを目指し、健康的な生活習慣づくりの推進や健康づくりの環境・支援体制の整備推進が盛り込まれています。

健康で自立した生活を送ってもらうよう、これからも特定健診や重複多剤服薬指導、健康教室などの場を活用し、町民の健康づくりに寄り添っていきたくと考えているそうです。

働きかけを行う予定です。

もう一つは、資格の管理についてです。医療費の返還金を発生させないためにも、国民健康保険の加入脱退手続きを徹底する必要がありますが、富岡町は県内外に避難されている方が多く、手続きの必要性を周知する難しさを感じているそうです。脱退の勧奨通知を行っていますが、併せて、マイナ保険証の利用促進を進めていくことで、病院等を受診した際に最新の資格情報を確認してもらえるよう、窓口や広報、ホームページでの周知に力を入れていくそうです。



健康づくり課 太田主事

## 国保税の納付再開

東日本大震災・原発事故に伴い継続されてきた国保税の特例減免措置が、町内の一部区域(平成29年に避難指示が解除された区域)で終了となり、税の徴収が再開して令和8年度からは二分の一課税となります。15年ぶりの徴収となることから、令和5年度より該当区域の方に対してリーフレットを送付するなど、国保税徴収の再開に向けて周知を行いました。

また、先に特例減免措置が終了した他保険者の取組を参考に、令和7年1月からは、継続して町広報紙で周知を行っています。ホームページにも掲載していますが、国保の加入者は高齢者が多い現状から、文書での通知や広報紙への掲載など、紙媒体での周知に力を入れています。

加えて、令和7年度の納税通知書



健康づくり課

町民の健康的な生活習慣づくりを推進し、健康な暮らしを支えています。

令和7年度

# 通常総会

2月24日(火) ウィル福島アクティおろしまち  
コンベンションホールB

通常総会 全体の様子



## 提出議案

- 議決事項**
- 議案第1号 令和7年度一般会計歳入歳出補正予算(第2号)
  - 議案第2号 令和7年度診療報酬審査支払特別会計歳入歳出補正予算(第2号)
    - A 業務勘定
  - 議案第3号 令和7年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出補正予算(第2号)
    - A 業務勘定
  - 議案第4号 令和8年度事業計画
  - 議案第5号 令和8年度負担金及び手数料等
  - 議案第6号 令和8年度積立資産及び引当資産の処分について
  - 議案第7号 令和8年度一般会計歳入歳出予算
  - 議案第8号 令和8年度診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算
    - A 業務勘定
    - B 国民健康保険診療報酬支払勘定
    - C 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定
    - D 出産育児一時金等に関する支払勘定
    - E 抗体検査等費用に関する支払勘定
  - 議案第9号 令和8年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算
    - A 業務勘定(後期高齢)
    - B 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
    - C 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定(後期高齢)
  - 議案第10号 令和8年度国保基金特別会計歳入歳出予算
  - 議案第11号 令和8年度介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算
    - A 業務勘定(介護)
    - B 介護給付費等支払勘定
    - C 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定(介護)
  - 議案第12号 令和8年度障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算
    - A 業務勘定(障害者総合支援)
    - B 障害介護給付費等支払勘定
  - 議案第13号 令和8年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算
    - A 業務勘定(特定健康診査・特定保健指導)
    - B 特定健康診査・特定保健指導等費用支払勘定
  - 議案第14号 令和8年度妊婦健康診査委託料支払特別会計歳入歳出予算
  - 議案第15号 令和8年度レセプト点検業務特別会計歳入歳出予算
  - 議案第16号 令和8年度職員退職金特別会計歳入歳出予算
  - 議案第17号 令和8年度福島県国民健康保険団体連合会一時借入金について
  - 議案第18号 役員補欠選任について



**議決事項18件はいずれも原案通り可決**

総会は、渡部勇夫副会長(只見町長)の開会宣言により幕を開けた。開会にあたって挨拶に立った三保恵一会長(二本松市長)は、「社会保障制度を取り巻く環境が大きく変化しており、医療及び介護保険制度に対する更なる改革の検討が進められている。各自治体においては、保険者における事務処理について持続可能なものにしていくことが求められ、社会保障審議会では市町村の事務負担軽減に向け、国保連合会の役割を強化・活用した自治体支援の在り方の検討が行われている」と述べた。また、本会の状況については、「改正予防接種法に基づく予防接種事務デジタル化への対応として、円滑に業務が開始できるよう準備を進めており、また、基幹業務であ

る審査支払業務についても国保総合システムの最適化等を進め、国保中央会とともに引き続き保守・運用費用の削減に努めていく」とし、「今後とも質の高い保険者サービスの提供と、透明で健全な事業運営により、満足され、信頼される、本会の役割と責任を果たしてまいらる所存である」と挨拶を締め括った。

続いて、玉川村の須金泰一村長が議長に選出され、議事へと入った。

令和8年度事業計画、一般会計及び特別会計歳入歳出予算等、全18件の議決事項について、議事を進めた結果いずれも承認・議決された。

最後に、高橋宣博副会長(桑折町長)の開会宣言をもって幕を閉じた。

## 公告

<p>福国連公告第314号</p> <p>令和8年2月24日に開催した本会総会において議決を得たので公告する。</p> <p>記</p> <p>1 令和8年度一般会計及び特別会計歳入歳出予算</p> <p>(1) 令和8年度一般会計歳入歳出予算</p> <p>(2) 令和8年度診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算</p> <p>A 業務勘定</p> <p>B 国民健康保険診療報酬支払勘定</p> <p>C 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定</p> <p>D 出産育児一時金等に関する支払勘定</p> <p>E 抗体検査等費用に関する支払勘定</p> <p>(3) 令和8年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算</p> <p>A 業務勘定(後期高齢)</p> <p>B 後期高齢者医療診療報酬支払勘定</p> <p>C 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定(後期高齢)</p> <p>(4) 令和8年度国保基金特別会計歳入歳出予算</p> <p>(5) 令和8年度介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算</p> <p>A 業務勘定(介護)</p> <p>B 介護給付費等支払勘定</p> <p>C 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定(介護)</p> <p>(6) 令和8年度障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算</p> <p>A 業務勘定(障害者総合支援)</p> <p>B 障害介護給付費等支払勘定</p> <p>(7) 令和8年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算</p> <p>A 業務勘定(特定健康診査・特定保健指導)</p> <p>B 特定健康診査・特定保健指導等費用支払勘定</p> <p>(8) 令和8年度妊婦健康診査委託料支払特別会計歳入歳出予算</p> <p>(9) 令和8年度レセプト点検業務特別会計歳入歳出予算</p> <p>(10) 令和8年度職員退職金特別会計歳入歳出予算</p> <p>令和8年3月31日</p> <p>福島県国民健康保険団体連合会 会長 三保 恵一</p>	<p>福国連公告第313号</p> <p>令和8年2月24日に開催した本会総会において議決を得たので公告する。</p> <p>記</p> <p>1 令和8年度積立資産及び引当資産の処分</p> <p>令和8年3月31日</p> <p>福島県国民健康保険団体連合会 会長 三保 恵一</p>	<p>福国連公告第312号</p> <p>令和8年2月24日に開催した本会総会において議決を得たので公告する。</p> <p>記</p> <p>1 令和7年度一般会計及び特別会計歳入歳出予算</p> <p>(1) 令和7年度一般会計歳入歳出補正予算(第2号)</p> <p>(2) 令和7年度診療報酬審査支払特別会計歳入歳出補正予算(第2号)</p> <p>(3) 令和7年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出補正予算(第2号)</p> <p>令和8年3月31日</p> <p>福島県国民健康保険団体連合会 会長 三保 恵一</p>	<p>福国連公告第315号</p> <p>令和8年2月24日に開催した本会総会において議決を得たので公告する。</p> <p>記</p> <p>1 令和8年度福島県国民健康保険団体連合会一時借入金</p> <p>令和8年3月31日</p> <p>福島県国民健康保険団体連合会 会長 三保 恵一</p>
--	--	--	--

## 議決事項

### 令和8年度 事業計画について



説明する  
百田事務局長

### 基本方針

社会構造の変化とともに生じる新たなニーズや課題に適切に対応し、地域住民の健やかな生活の実現に向けて貢献していくため策定した、令和7年度から令和9年度にかかる「第3次中期経営計画」の基本方針は次のとおりである。

- 1 保険者事業運営の支援
- 2 新たなニーズ・課題への取組
- 3 健全で効率的な組織運営への取組

### 重点事業

令和8年度は中期経営計画の中間の年にあたり、計画の進捗等を踏まえた具体的な取組を重点事業として、次のとおりに進めていく。

- 1 保険者事業運営の支援
  - (1) 審査基準の統一と円滑な支払業務の実施
- (2) 健診受診率・保健指導実施率の水

### 令和8年度 当初予算について



説明する  
後藤事務局長兼  
総務課長

### 当初予算・主要会計 当初予算の状況

令和8年度予算総額は、6,928億8,917万6千円、前年度比100.84%、57億5,932万2千円増の当初予算となった。

予算総額のうち、99.5%にあたる約

# 令和8年度の会議開催予定のお知らせ

皆様のご参加をお待ちしております。

## 国保トップ セミナー

日時 **令和8年7月24日(金)**  
13:30開始予定

場所 **福島市**  
「ホテル福島グリーンパレス」

参加対象 **市町村長、国保組合理事長**

## 国保制度改善強化 全国大会

日時 **令和8年11月20日(金)**  
13:00開始予定

場所 **東京都千代田区「砂防会館」**  
(別館1階シェンパツハ・サポー)

参加対象 **市町村長、国保組合理事長  
国保主管課職員**

### 新年度

## 広報物のお知らせ

新年度に向けて各種広報物をご案内いたします。ぜひ、ご活用ください！

ポスター・パンフレット・リーフレット

### 健康保険脱退・加入手続き周知パンフレット

就職・退職に伴う健康保険脱退・加入手続きの必要性の周知を目的としたパンフレットです。裏面には、手続きに必要な資格取得(喪失)証明書の様式(PDFデータ)を掲載しており、本ホームページより印刷が可能です。

### 特定健診受診勧奨リーフレット

被保険者が特定健診を受診するための行動変容を目的として作成した特定健診受診勧奨リーフレットです。被保険者への受診券送付等の機会にご活用ください。※幅広く活用していただくため、PDFデータを配布しております。また、予約サイトにアクセスできる二次元コードの掲載を可能としたデザインも配布しております。



▲デザイン1

▲デザイン2

▲デザイン3

### 国民健康保険税(料)納税促進ポスター

国保被保険者の納税に対する意識向上と納付につなげることを目的としたポスターです。また、福島県内全域にWEB広告配信を行う予定です。



福島県・市町村・国民健康保険組合・福島県国民健康保険団体連合会

お問い合わせ先 **福島県国民健康保険団体連合会**

- 保険者支援課(各種ポスター及びパンフレットに関すること) TEL.024-523-2752
- 保健事業課(特定健診受診勧奨リーフレットに関すること) TEL.024-523-2754

本会ホームページでも  
各種広報物を紹介しています。  
ぜひご覧ください！

URL <https://www.fukushima-kokuho.jp/kouhou/index.html>



6.893億円は、保険者から納入を受けて医療機関・介護事業所等へ支払う受払いとなっている。  
国保診療報酬は、被保険者数及びレセプト件数の減少を見込み、前年度比約40億8千万円の減となっている一方で、後期診療報酬については、前年度比約29億5千万円の増となった。また、障害介護給付費においては受給者数及び請求件数の増を見込んだ結果前年度を大きく上回り、約71億円の増となった。

【当初予算(主要会計)の状況】  
本会の主要7会計の令和8年度当初予算は30億6,575万7千円、前年度比90.82%の3億9,800万1千円の減の予算となった。  
予算増の要因としては、システム運用に携わるエンジニアの委託単価や製品単価の高騰による国保中央会への負担金及び令和13年度に向けた次期システム更改の積立額等の増額がある。  
一方、令和7年度にシステム更改や端末入替が完了したため大幅な歳出減となり、全体では約9%にあたる3億円程度予算縮減となった。

【主要会計歳入の概要】  
主要会計歳入の状況は、図3のとおりである。歳入として、一般負担金(平等割・国保被保険者数割)は単価引き上げにより約1千万円、後期の審査支払手数料等ではレセプト件数増により約2千4百万円の増を見込む。  
一方で、国保の審査支払手数料等ではレセプト件数減により約6千万円の減となった。また、システム更改等のための減価償却資産の取り崩し減少により、積立金繰入金が約2億9千万円の減額となった。

【主要会計歳出の概要】  
主要会計歳出の状況は、図4のとおりである。  
委託料及び備品購入費は、各種システム機器更改や端末調達完了したことから、前年度比で約3億3千万円の減となった。  
負担金補助交付金は、国保総合システム運用負担金や後期高齢者医療審査支払システム運用負担金など、国保中央会への負担として約5千万円の増、積立金は機器更改に伴う新たな減価償却積立、次期システム開発負担金費用に充てるICT等積立のため、約7千万円の増となった。

図1 令和8年度各会計 当初予算一覧表 (単位:千円)

会計	予算額	前年度比
一般会計	486,875	92.59%
診療報酬審査支払特別会計	139,835,385	97.19%
(業務勘定)	1,069,325	88.29%
国民健康保険(診療報酬支払勘定)	133,413,121	97.03%
公費負担医療に関する(診療報酬支払勘定)	4,976,115	105.49%
(出産育児一時金等)に関する支払勘定	376,818	83.66%
(抗体検査等費用)に関する支払勘定	6	100.00%
後期高齢者医療事業関係業務特別会計	276,125,213	101.13%
(業務勘定)	1,224,841	95.72%
(後期高齢者医療診療報酬支払勘定)	273,750,558	101.09%
(公費負担医療に関する(診療報酬支払勘定)	1,149,814	121.45%
国保基金特別会計	1,490,584	100.00%
介護保険事業関係業務特別会計	208,307,852	99.80%
(業務勘定)	600,224	100.56%
(介護給付費等)支払勘定	206,354,959	99.79%
(公費負担医療に関する(報酬等)支払勘定)	1,352,669	101.23%
障害者総合支援法関係業務特別会計	63,635,553	112.57%
(業務勘定)	81,370	101.17%
(障害介護給付費等)支払勘定	63,554,183	112.58%
特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計	1,540,925	101.15%
(業務勘定)	63,265	74.92%
特定健康診査・特定保健指導等費用支払勘定	1,477,660	102.69%
妊婦健康診査委託料支払特別会計	1,304,992	103.57%
レセプト点検業務特別会計	45,796	88.86%
職員退職金特別会計	116,001	97.48%
合計	692,889,176	100.84%

図2 令和8年度主要会計 当初予算一覧表 (単位:千円)

	一般	業務勘定(国保)	業務勘定(後期)	業務勘定(介護)	業務勘定(障害)	業務勘定(特定)	レセプト点検	合計	前年度比
令和8年度(A)	458,883	930,225	1,224,841	265,816	76,931	63,265	45,796	3,065,757	
令和7年度(B)	504,636	1,072,087	1,279,575	305,842	77,441	84,439	51,538	3,375,558	
前年度比(A/B)	90.93%	86.77%	95.72%	86.91%	99.34%	74.92%	88.86%	90.82%	

※1 一般会計から国民健康保険調査受入金・支出金 27,992千円を除く  
 ※2 業務勘定(国保)から保険者負担受入金・支出金 139,100千円を除く  
 ※3 業務勘定(介護)から主たる医師書作成料受入金・支出金 312,707千円を除く  
 ※4 業務勘定(介護)から電子証明書発行手数料受入金・支出金 5,592千円を除く  
 ※5 業務勘定(介護)からケアプラン連携システムライセンス料受入金・支出金 15,897千円を除く  
 ※6 業務勘定(介護)その他から介護予防ケアマネジメント負担金受入金・支出金 212千円を除く  
 ※7 業務勘定(障害)から電子証明書発行手数料受入金・支出金 4,439千円を除く

図3 令和8年度主要会計 歳入予算 (単位:千円)

	一般	業務勘定(国保)	業務勘定(後期)	業務勘定(介護)	業務勘定(障害)	業務勘定(特定)	レセプト点検	合計	前年度比
1 一般負担金	154,174	0	0	0	0	0	0	154,174	107.25%
2 手数料	211	702,784	852,062	215,001	65,903	40,504	39,435	1,915,900	98.65%
3 負担金	49,536	12,301	219,390	4,408	0	5,940	0	291,575	120.39%
4 補助金	12,269	12,536	4,978	5,944	3,148	2	1,314	40,191	90.58%
5 他会計繰入金	133,236	1	1	1	1	1	1	133,242	84.28%
6 積立金繰入金	22,568	155,290	38,461	12,550	4	975	4	229,852	43.88%
7 繰越金	49,778	46,260	108,502	7,988	7,290	15,221	5,011	240,050	91.23%
8 その他	37,111	1,053	1,447	19,924	585	622	31	60,773	104.55%
合計	458,883	930,225	1,224,841	265,816	76,931	63,265	45,796	3,065,757	90.82%

図4 令和8年度主要会計 歳出予算 (単位:千円)

	一般	業務勘定(国保)	業務勘定(後期)	業務勘定(介護)	業務勘定(障害)	業務勘定(特定)	レセプト点検	合計	前年度比
1 報酬	27,864	46,788	65,586	10,697	0	0	2,441	153,376	101.13%
2 人件費	242,134	167,974	270,620	67,091	19,605	13,604	11,453	792,481	103.69%
3 需用費	26,491	9,946	10,036	2,722	507	28	150	49,880	97.95%
4 役務費	4,017	16,939	9,946	9,813	2,786	800	5	44,306	75.61%
5 委託料	58,726	271,969	416,169	42,894	6,005	7,861	12,609	816,233	79.76%
6 備品購入費	8,542	2,850	3,515	648	152	1	1	15,709	10.79%
7 負担金補助交付金	14,627	183,556	144,102	59,645	26,492	15,676	10	444,108	113.48%
8 積立金	29,033	75,260	89,814	27,712	7,167	8,754	2,050	239,790	141.63%
9 公課費	2,716	16,526	23,667	5,127	1,373	1,226	869	51,504	46.66%
10 繰出金	6,890	61,629	84,983	26,942	5,420	4,388	10,984	201,236	89.80%
11 その他	18,283	20,961	23,011	7,282	349	2,982	73,626	73,626	61.13%
12 予備費	19,560	55,827	83,392	5,455	6,666	10,578	2,242	183,720	111.05%
合計	458,883	930,225	1,224,841	266,028	76,931	63,265	45,796	3,065,969	90.83%



調理時間  
約25分  
あさりの砂抜き  
時間除く

エネルギー  
466  
Kcal/人

(1人分)  
●たんぱく質 15.6g  
●脂質 14.9g  
●炭水化物 74.1g  
●食塩相当量 2.5g

今月はコレ!  
春香る

# 和風ボンゴレ・ビアンコ

動いて元気になる!

# 食×動

けんこう しょくどう

全体の  
所要時間  
約1分

仕事や活動前に!  
動いて  
体を温めるストレッチ



## うま味たっぷり、桜の香りがふわっと広がる春の Pasta

ボンゴレ・ビアンコは南イタリアの伝統的な料理で、ボンゴレは貝(アサリ)、ビアンコは白(白ワイン)という意味です。今回は春が旬のアサリとほろ苦い菜の花を使い、白ワインは使わずに、しいたけのうま味と春を感じる桜の花の塩漬けをアクセントに和風に仕上げました。アサリにはうま味成分のコハク酸、しいたけにはグアニル酸が含まれ、相乗効果でよりうま味が強まります。桜の花の塩漬けで見た目も香りも味も春を感じる一品です。

- 【アサリの砂抜き】ボウルにザルを重ねてアサリをひろげ、3%の塩水(分量外)につける。アルミホイルをかぶせ2~3時間冷蔵庫に置く。砂抜きが終わったら、塩水を流し、こすり洗いをします。
- 【食材の下ごしらえ】唐辛子は輪切り、ニンニクはみじん切り、しいたけは薄切り、菜の花は下茹でし3cmに切る。桜の花の塩漬けは塩気を水で洗い流し、水気をとって粗みじん切りする。
- フライパンにアサリと分量の水を入れ、蓋をして蒸す。アサリの口があいたら取り出し、ゆで汁(アサリのだし汁)はキッチンペーパーを敷いて濾す。
- スパゲッティ用に、大きめの鍋にたっぷりの1%塩水(分量外)を入れ、沸かす。規定の茹で時間より30秒ほど短く茹でる。
- ④と並行して、フライパンにオリーブオイル、唐辛子、ニンニクを入れ、弱火で香りが出るまで炒める。中火にし、しいたけを加えてひろげ、あまり動かさずに焼き色がつくまで加熱する。
- アサリのだし汁を加えて煮立ったら、アサリ、菜の花、茹で上がったスパゲッティを入れて、だし汁をからませる。
- お皿に盛って、最後に上から桜の花の塩漬けを散らす。

材料  
3人分

- スパゲッティ.....300g
- アサリ.....殻付き200g(20~30個)
- 水.....300ml
- 乾燥唐辛子.....1g(1/2個) お好みで
- ニンニク.....6g(1/2片)
- しいたけ.....30g(2個)
- 菜の花.....90g(3束)
- オリーブオイル.....大さじ3
- 桜の花の塩漬け.....大3つ

ポイント!

アサリのだし汁はうま味がたっぷり入っているため、捨てずに濾して、スパゲッティの調味に使用します。濾すのは灰汁や殻を取り除くためです。また、しいたけはフライパンに入れてから、できるだけ動かさず加熱することでしっかりと焼き目がついて風味が増します。桜の花の塩漬けは桜湯だけでなく、ご飯や自身魚と合わせたり、クッキーやシフォンケーキ等のスイーツにも使用することができます。

## 1分で全身スイッチON!

朝や長時間じっとしていた後の体は、気づかないうちに筋肉がこわばっています。そのまま動くと体が重く感じたり、不調につながることもあります。動きながら筋肉を伸ばして温める方法を「動的ストレッチ」といいます。この動的ストレッチを、仕事や家事、外出前に取り入れて、体調な1日をスタートさせましょう!

### 体幹ツイスト(お腹~腰まわりのストレッチ)

左右交互に10回2セット

STEP 1

両脚・両手を横に広げ、体を前に倒す

STEP 2

テンポよく体を左右にひねる※顔も同じ方向に向ける

背中丸めない

勢いつけすぎ注意!

動的ストレッチとは

動的ストレッチとは、体を動かしながら筋肉の柔軟性と関節の可動性を高めていくストレッチ方法です。反動やリズムをつけて行うことで血流が促され、筋肉の温度が上がります。体がスムーズに動きやすくなります。活動前のウォーミングアップとして行うと効果的です。

### 太もも裏~ふくらはぎのストレッチ

左右10回ずつ

STEP 1

片足を前に出し、出した足のつま先を天井に向ける

STEP 2

前に出している足のつま先を両手で触るように体をテンポ良く前に倒す

背中丸めない

勢いつけすぎ注意!

管理栄養士  
(公社)福島県栄養士会会員

ふくしまのりえ  
舟木 乃里恵

公立大学法人会津大学短期大学部食物栄養学科で助手を務めた後、JICA海外協力隊としてパラオ共和国で2年間の栄養活動を行いました。美味しく食べて健康につながる料理を伝えていきたいです。

常磐病院に勤務しながら、中高生のサッカーチームのトレーナーや、高校野球の大会サポート、スポーツ障害予防の活動を行っています。

常磐病院 理学療法士  
一般社団法人福島県理学療法士会  
日本糖尿病療養指導士  
福島県スポーツ協会認定AT

にしやま あゆみ  
西山 歩美

## “患者さんと 献血者自身を守る 献血制度について”

Title

交通事故などの不慮の事故	2.7%
ガンや心臓手術などの病気	82.7%
妊娠・出産時の出血	0.6%
その他	14.0%

表1 輸血が必要になる時

輸血を必要としている患者さんがいるからです。では、どんな患者さんでしょうか（表1）。事故時の頻度が多いイメージがありますが、実際はガンや心臓手術などの病気の時が82・7%を占めています。心臓手術などの大手術は分かり

### なぜ献血が必要なのか

現在、年間に全国で延べ約500万人の方、福島県に限ると延べ約7万3千人の方に献血のご協力をいただいております。献血のできる年齢は16歳から69歳までとなっておりますが、少子高齢化で年々減少しているのが現状です。「献血」という言葉自体は馴染み深いと思いますが、その内容については意外と知られていません。今回、献血は患者さんの生命を守るだけでなく、献血者自身の健康管理にも大きく貢献できることを含めて、その内容について簡単にお話しさせていただきます。

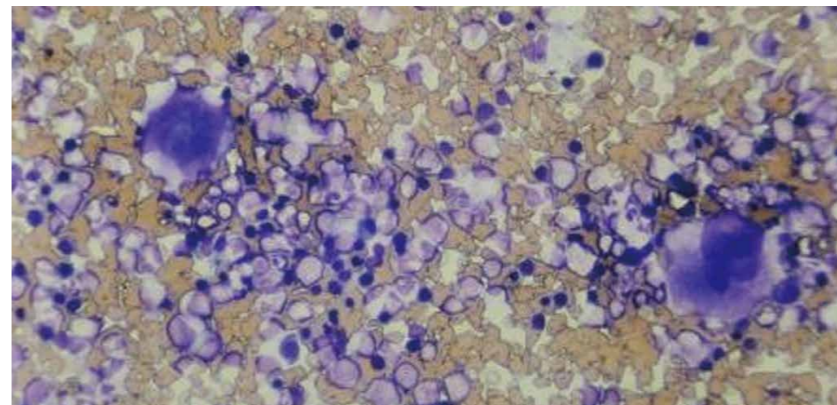


図1 腸骨の骨髓塗抹標本 各種造血細胞が確認できる

やすいですが、なぜガンの時に輸血が必要になるのでしょうか。ガン病変による吐血、下血、血尿などの出血、手術時の出血に必要な時はありますが、ガンそのもの（特に血液ガン）及び抗ガン剤・放射線治療の副作用による造血抑制のために輸血が必要になることが多いのです。造血は全身の骨髓で行われています（図1）。

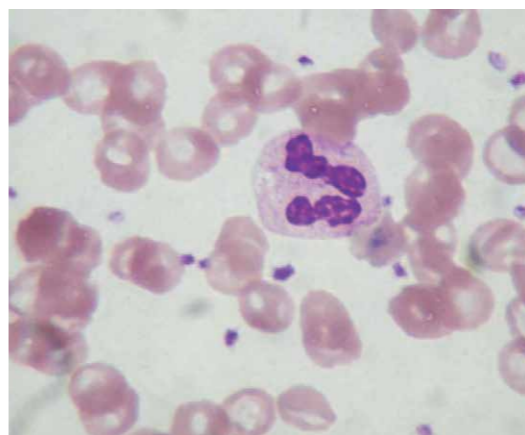


図2 末梢血液 大きい順に白血球（好中球）、赤血球、血小板

- 白血球 …… 体内への侵入者と戦う、免疫を担当する細胞
- 赤血球 …… 主に酸素と二酸化炭素のガス交換
- 血小板 …… 主に血液凝固、止血
- 血漿 …… 種々の蛋白（凝固因子など）の運搬、血液の浸透圧維持

血液の成分はどんな働きをしているのか（図2）。どの成分が欠けても生きてはいけません。かつ、人工的には作れないので献血が必要なのです。

### 献血の手順と種類

献血は、「受付」→「健診」→「採血前検査」→「採血」→「休憩」の順で終了になります。受付から終了までは約40分（全血献血）ほどかかります。健診では23項目の質問とバイタルチェックで献血希望者の健康状態を判断します。

献血の種類には、全血献血（200mlと400ml）と成分献血（血小板や血漿だけ採取し、赤血球は戻す）があります。献血者自身が選択することができますが、採血基準を満たす必要があります。400ml献血の採血基準を（表2）に示します。

- 1 年齢：17～69歳（男17、女18）
- 2 体重：男50kg以上  
女50kg以上
- 3 血圧：最高90～180mmHg  
最低50～110mmHg
- 4 脈拍：40～100回/分
- 5 体温：37.5℃未満
- 6 血色素：男13.0g/dl以上  
女12.5g/dl以上

表2 400ml献血の採血基準

必要最小限で適正な輸血を心掛けなくてはなりません。（表3）の結果は、献血者全員へお知らせします（親展書簡orアプリ）。ただし、感染症の結果（B、C、E型肝炎、HTLV-1、梅毒）は受付時に希望された献血者の方のみにお知らせ

### 製剤化の工程と 検査内容

献血された血液（原料血）は、各県血液センターから各ブロック血液センター（東北ブロックは仙台市）へ一旦集められ、安全性を検査されたのち製剤化の工程へと進みます。その中で大事な工程は、白血球除去と放射線照射です。白血球除去は、発熱・アレルギー予防、免疫源の除去、細菌感染予防、輸血後GVHD予防のために実施されます。放射線照射は、白血球除去後の確実な輸血後GVHD予防のため実施されます。安全性確認のための検査内容は（表3）の通りで、多項目に渡り実施されています。その他、数々の安全性対策を施され、今や世界一安全な血液製剤となっております。しかしながら、100%安全とは言えないので、必要最小限で適正な輸血を心掛けなくてはなりません。

血球数検査：WBC, RBC, HB, HCT, MCV, MCH, MCHC
生化学検査：ALT, γGTP, TP, ALB, A/G, CHOL, GA
感染症検査：HBV, HCV, HEV, HIV, HTLV-1, 梅毒, PV-B19
血液型検査：ABO, RhD
HLA検査：HLA-PC 採血時、骨髄バンク登録時

表3 原料血に対する検査内容

せています（親展書簡）。定期的献血により自身の健康管理にも役立てる事ができます。

### 献血と健康管理を 考える

輸血を必要とする患者さんにとって、献血は命の綱になります。献血者にとっては、献血ができる時点で健康には大きな問題がないという事になります。さらに、献血時の検査結果（血球数、肝機能、蛋白量、コレステロール値、グリコアルブミン値、感染症検査）



を知ることによって献血者自身の健康管理にも役に立つわけです。そのうえ、患者さんの命を守るという社会貢献にもなっています。献血という行為にもう一度目を向けていただきたいと思います。

## Doctor's Profile

神林 裕行

Kanbayashi Hiroyuki  
一般社団法人郡山医師会  
郡山市医療介護病院 院長  
(前・福島県赤十字  
血液センター所長)



## ウォーキングコース

- 距離: 1周 約5.35km
- 所要時間: 約1時間15分(目安)
- 消費カロリー: 360kcal

※ウォーキングにかかる時間・消費カロリーは目安です。

- ウォーキングコース
- 駐車場
- 休憩スポット
- ガソリンスタンド

# 足で見つける! 魅力再発見!! ウォーキングMAP — 広野町 —



**B みかんの丘展望台**

海の見える高台の、約30アールの敷地にみかん畑が広がっています。冬も温暖な広野町は、みかんの苗木を町民に配り、町のいたるところでみかんの木が育っています。

**C Caféふう (ふたば未来学園内)**

高校生が主体となって運営を行うカフェ。店頭で並ぶ焼き菓子などは、経験豊富な教員による指導のもと、農業コースや社会起業部製造班の生徒たちが作っています。

**D 広野文化交流施設 ひろの未来館**

町の歴史文化の継承、世代、地域を超えて相互交流が生まれる拠点。埋蔵文化財や化石などの展示室があります。入館料無料、トイレ、休憩スペースもあります。

**広野町のここもオススメ!**

町特産のパナオを使ったドリンクやスイーツを堪能♪

ニッ沼総合公園

広大な敷地を活かした芝生公園やパークゴルフ場のほか、南国フルーツを栽培しているトロピカルフルーツミュージアムなど楽しい施設が盛りだくさん。広野駅から車で約4分。



ティラノサウルスの骨格模型

役場の中で恐竜を発見!

**A 1 くっちいな (ひろのてらす内)**

サッカー日本代表の専属シェフとして有名な西シェフがオーナーを務めるお店。代表選手のサインやユニフォームが展示されており、多くの選手を支えた代表カレーが味わえます。

START & GOAL

スタートからDまで約36分

**E 奥州日の出の松**

日の出橋近くに再建された姥嶽蛇王神社の隣には、3代目となる「奥州日の出の松」があります。海を見ながら一休みするのにちょうどいい場所です。

**E 奥州日の出の松**

日の出橋近くに再建された姥嶽蛇王神社の隣には、3代目となる「奥州日の出の松」があります。海を見ながら一休みするのにちょうどいい場所です。

**F 4 広野防災緑地**

津波により被災した広野町駅東地区の防災力を高めるため、海岸堤防や県道とともに配置され、「多重防壁」による復興まちづくりを支える重要な施設として整備されました。無料駐車場、トイレもあります。

**広野町の「Sマーク」ってなに?**

広野町魅力発信シンボルマーク(通称:Sマーク)は、広野町の自然・歴史等を象徴する空間をデザインし、町の魅力発信のために作られたマークです。町の様々なところにマークが使われているので歩きながら探してみましょう。

## 国保でつながる

# リレポート

福島県内各地の国保担当者を毎月紹介するコーナー。日々の仕事や将来の夢、プライベートなど、国保に携わる皆さんの思いをつないでいきます。



いろいろな制度が新しく変わっていきませんが初心を忘れず業務に努めたいです。

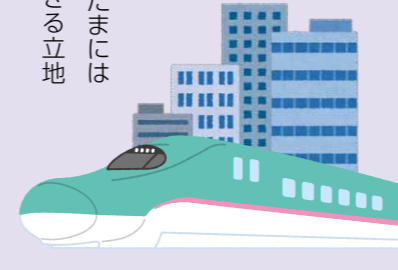
福島県医師国民健康保険組合

鈴木 ひろ子さん

- 担当業務 | 賦課徴収、保険給付、保健事業、その他
  - 座右の銘 | 明日できることは明日やれ
- 怠けものようですが(実際そうですが)、目の前の一日に尽力し、一日一日大切に積み重ねよう、という気持ちですね。

3 福島県の好きなところ

福島県は、自然豊かでありながら、仙台や都心などへのアクセスも良いです。海を眺めながら、たまには都会(??)を堪能できる立地が良いと思います。



1 現在力を入れている事業について

昨今の被保険者数の減少は、当組合でも切実な問題です。加入資格のある医師に組合への加入を選択してもらうため、早急に案内するよう努めています。また、被保険者が医療従事者であるため、特定健診や保健指導の受診率向上に苦慮しておりますが、健診や指導を受けやすい環境を作るよう工夫しております。

2 今後の目標

情報連携、マイナ保険証、オンライン資格確認：自分が働き始めた頃とは業務内容も一変しました。組合で交付していた保険証は手書きでしたので、1枚1枚丁寧に書いたことを思い出します。初心を忘れず、年々変わっていく新しい制度の理解を深め、組合員に満足いただけるよう、事業運営に日々努めたいと思っています。



知識や経験は成長途中。住民の方へわかりやすいご案内を心がけています。

西郷村役場  
住民生活課  
国保年金係

藤井 淳至さん

- 担当業務 | 国保資格・給付
  - 座右の銘 | 人事を尽くして天命を待つ
- 日々の仕事において自分にできる努力や準備を怠らず、その上でもたらされる結果を前向きに受け止めていきたいと考えています。



深谷に掛かる「雪割橋」

3 私のまちPR

西郷村は、広大な日光国立公園の一角を成す那須の峰々を望み、阿武隈川の渓谷美を楽しめる自然豊かな土地です。阿武隈川の清流で育った「メイプルサーモン」、高原で育てられ白河ラーメンにも使われている小麦「なご」など、地域の恵みを生かした特産品も親しまれています。最近では西郷村の米を使った地酒「甲子山(かしやま)」も誕生しました。すっきりとした辛口で、米の旨みを感じられる呑みやすい一品です。ぜひ西郷村の「今」を味わいにお越しください。

1 現在力を入れている事業について

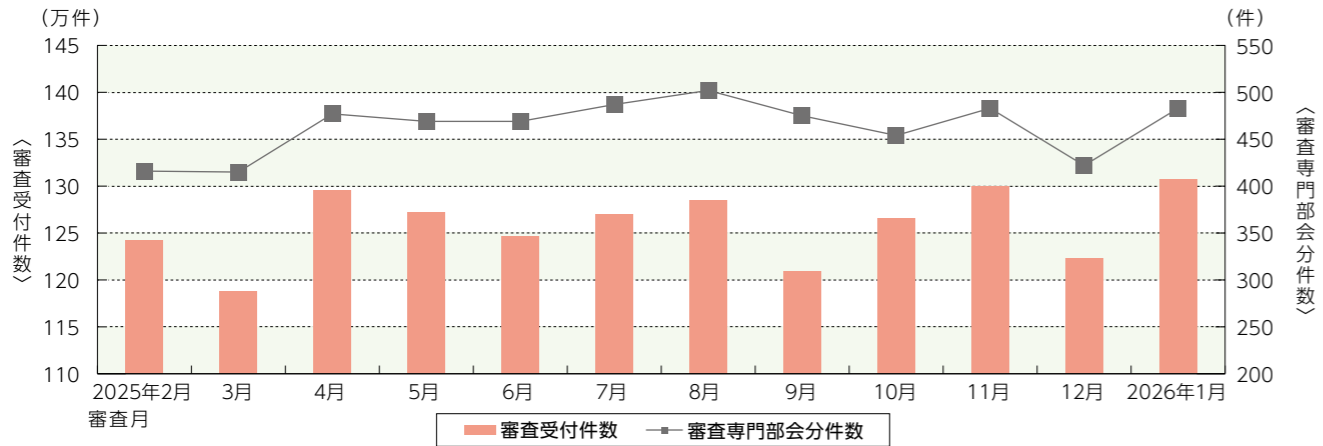
過誤調整業務です。資格喪失後受診や負担割合・限度額区分誤りなど様々な要因により過誤が生じ、同じ要因でもその度に対応が変化する点に難しさがあります。単なる事務処理にとどまらず、過誤の原因を調べ、被保険者や医療機関へ啓発するなど、再発防止を意識した対応を心掛けています。

2 今後の目標

国保業務全般の理解をさらに深め、まだまだ不足している知識や経験を日々の業務を通じて補っていきたく考えています。そのうえで、資格・給付業務を確実にこなし、住民の方にわかりやすく安心していただける丁寧な対応を心がけていきます。

## 国保・後期高齢者分レセプト審査状況

2026年1月審査で  
審査受付件数が130万件を超えました。

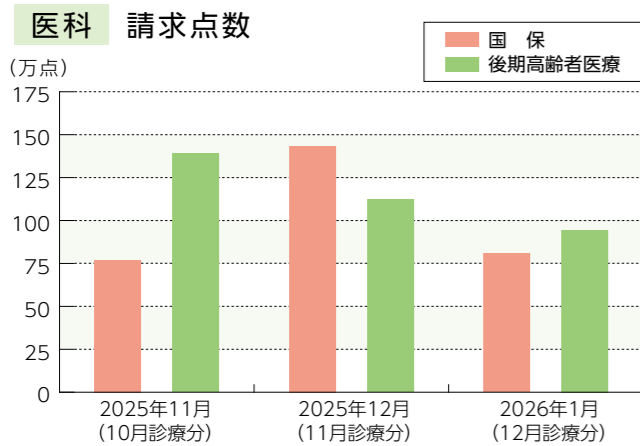


審査月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
審査受付件数	1,242,301	1,188,401	1,296,118	1,272,445	1,246,105	1,270,408	1,285,027	1,209,187	1,265,232	1,299,978	1,223,616	1,306,967
審査専門部会件数	416	415	477	469	469	487	502	475	454	483	422	483
特別審査件数	49	54	51	59	57	66	62	42	55	63	55	60

※1 審査受付件数は、国保・退職・後期分の内科・歯科・調剤レセプトを対象。  
 ※2 審査専門部会件数：20万点以上38万点未満のレセプト。  
 ※3 特別審査件数：38万点以上のレセプト（内科分のうち心・脈管に係る一部手術のレセプトは70万点以上、歯科分のレセプトは20万点以上）。  
 ※4 ※2～3共に返戻分・調剤分のレセプトを除く。  
 ※5 ※3について、令和5年4月審査分より、特定機能病院（臨床研究中核病院含む）の入院レセプトのみ特別審査対象レセプト点数を38万点から35万点に引き下げ。また、外来レセプトは一律特別審査対象外となった。

## 最高点数レセプト

国保の歯科レセプトで  
45万点を超える請求がありました。



● 2025年11月審査分(10月診療分)

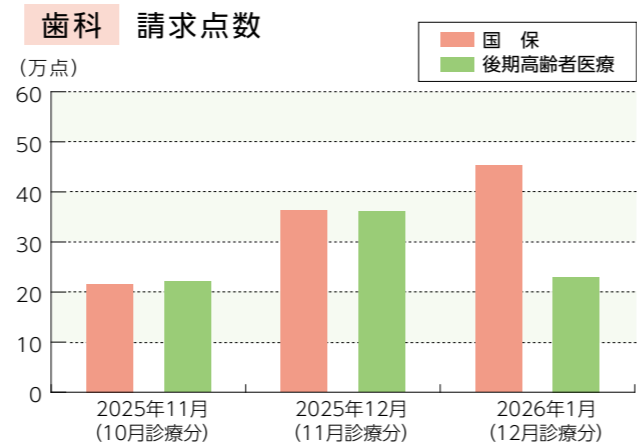
医科	請求点数	入外	日数	傷病名
国保	769,220	入	31	頸髄損傷
後期高齢者医療	1,390,356	入	21	狭心症3枝病変

● 2025年12月審査分(11月診療分)

国保	請求点数	入外	日数	傷病名
国保	1,432,871	入	16	急性前壁中隔心筋梗塞
後期高齢者医療	1,123,962	入	8	急性下壁心筋梗塞

● 2026年1月審査分(12月診療分)

国保	請求点数	入外	日数	傷病名
国保	809,036	入	16	急性大動脈解離StanfordA
後期高齢者医療	945,955	入	16	大動脈弁狭窄症



● 2025年11月審査分(10月診療分)

歯科	請求点数	入外	日数	傷病名
国保	216,528	入	31	左下顎骨肉癌
後期高齢者医療	221,464	入	3	右下顎骨肉癌

● 2025年12月審査分(11月診療分)

国保	請求点数	入外	日数	傷病名
国保	362,636	入	8	下顎骨肉癌
後期高齢者医療	361,329	入	13	右舌癌

● 2026年1月審査分(12月診療分)

国保	請求点数	入外	日数	傷病名
国保	452,742	入	17	左下顎骨腫瘍
後期高齢者医療	230,211	入	17	左側下顎臼歯部再建プレート二次感染

# よくわかる 過誤調整

資格喪失後の受診等による保険給付費の回収において、被保険者本人からの徴収や医療機関への過誤返戻が困難な場合には、保険者間調整という対応方法があります。第4回では、包括的合意に基づく調整について説明します。

## 第4回 保険者間調整 ②包括的合意に基づく調整について

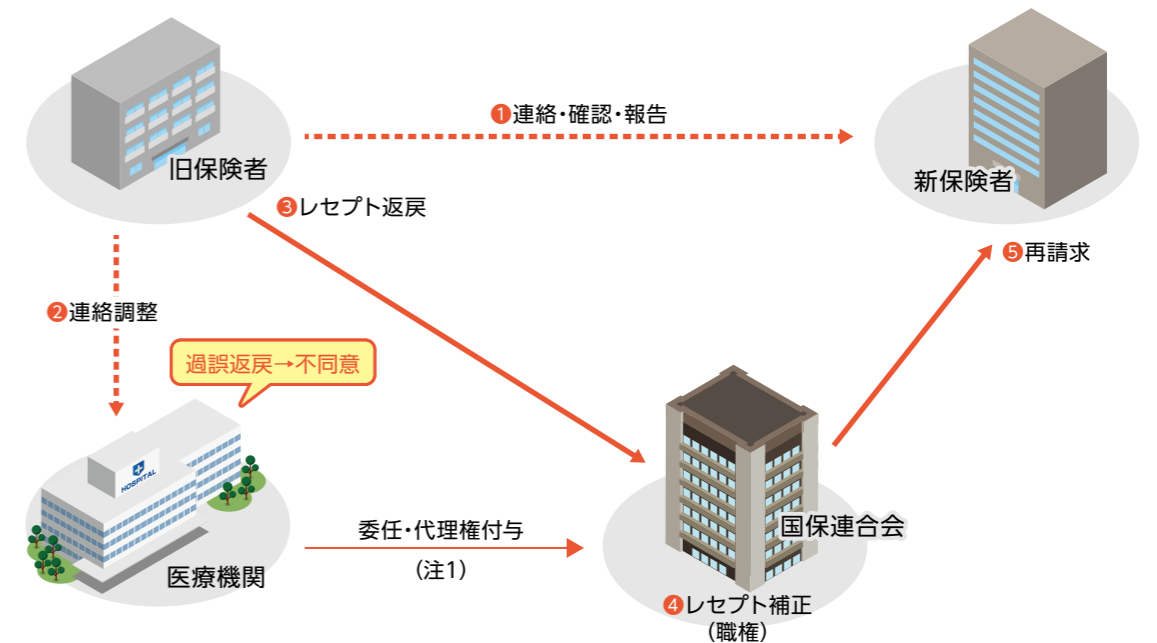
### 1 国保連合会を介した保険者間調整(包括的合意に基づく調整)とは

包括的合意に基づく保険者間調整は、保険者、医療機関等、国保連合会の合意のもと医療機関等へ返戻をせず、国保連合会が正しい資格情報により保険者へ再請求を行うことにより調整を行うものです。(※国保保険者間に限り実施が可能です。)

(注1) 上記の調整を実施するにあたり、国保連合会は診療報酬請求権等の行使及び代理権の付与に係る委任状を予め医療機関等(又は医師会等)から受ける必要がありますが、令和2年10月から保険医療機関又は保険薬局からの請求の中に資格に係る情報に軽微な不備がある場合には、審査支払機関は、職権で、当該不備を補正することができますとされました。

資格に係る情報に軽微な不備とは、誤記、記載漏れ、その他これに類する明白な誤りであって、保険医療機関・保険薬局・指定訪問看護事業者が記載しようとした事項を容易に推測することができると認められる程度のものを言います。

### 2 保険者間調整業務フロー



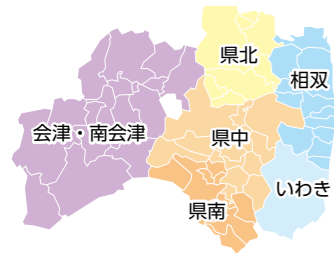
### 3 よくある質問

Q 国保総合システムの振替機能を活用した保険者間調整の対象はどのようなものがありますか。

A 全て国保保険者間の調整であることが前提条件となり、振替前後で費用算定金額に差異が生じないレセプトが対象となります。なお、公費併用レセプトについては、レセプト上で公費負担分の調整を行うことを振替先公費負担者から事前に同意を得ることができたものについてのみ包括的合意に基づく調整を行うことができます。上記以外については、第3回で紹介した療養費代理受領方式により保険給付分のみを調整いただく等の対応が必要となります。

NEXT 全4回にわたりお送りしました  
「よくわかる過誤調整」は今号をもって最終回となります。  
1年間ありがとうございました!

過誤調整業務に関するお問い合わせ  
療養福祉課 第2係 TEL 024-523-2761



地域別の医療費の動き

後期においては、件数・費用額ともにすべての地区で前年を上回っています。

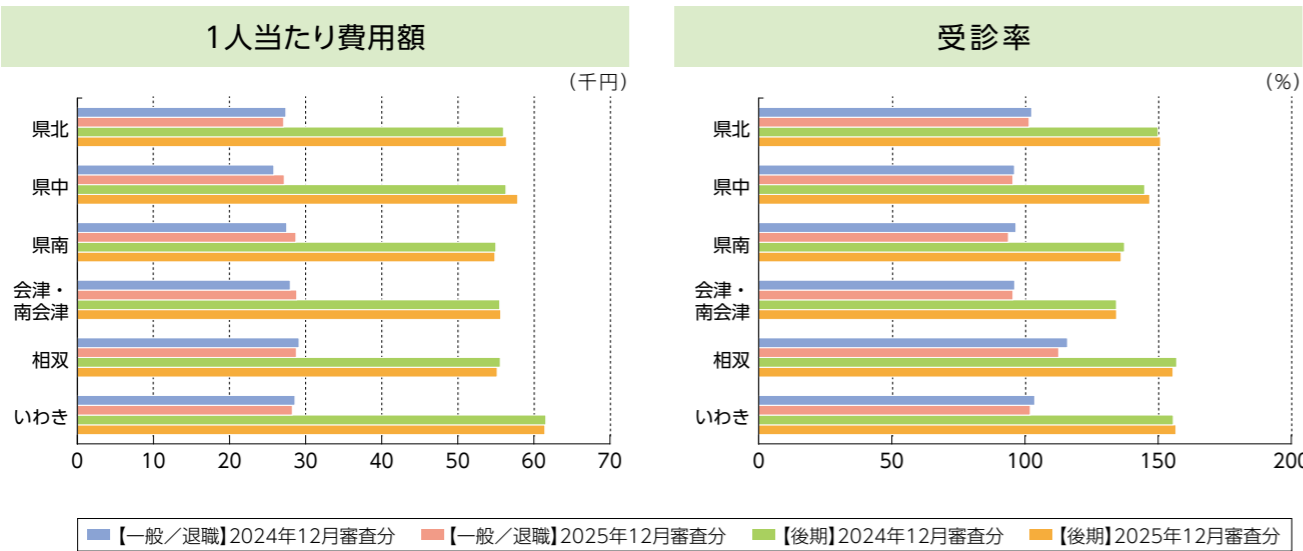
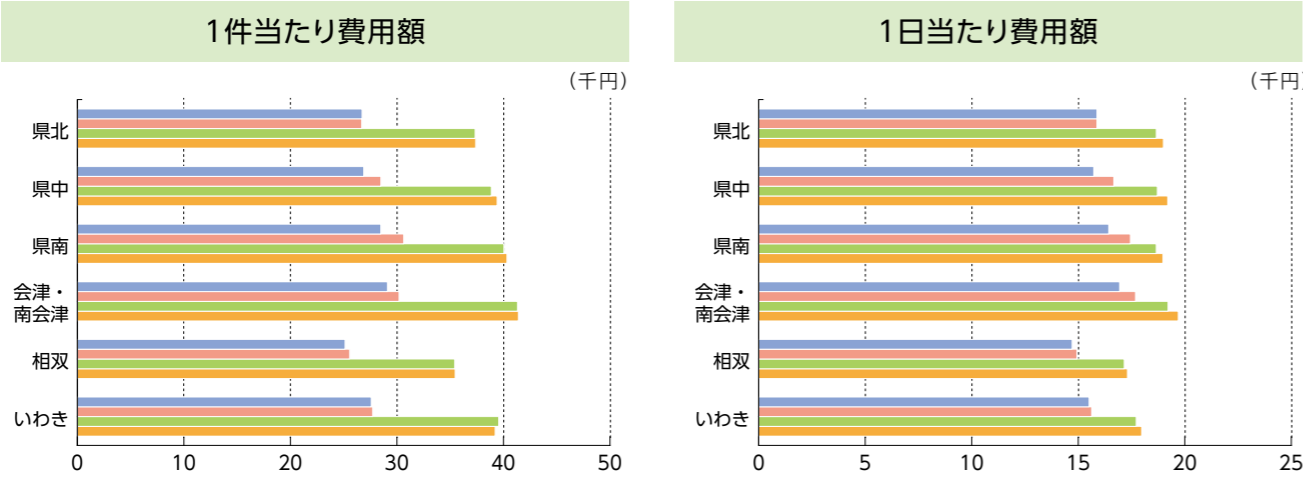
2025年12月審査分

ここでは、59市町村を県北、県中、県南、会津・南会津、相双、いわきの6地区に分けて医療の動向をお知らせします。

① 件数・費用額(医科、歯科、食事・生活療養、調剤、訪問看護)

	一般 / 退職				後期高齢者			
	件数	対前年比	費用額	対前年比	件数	対前年比	費用額	対前年比
県北	124,754	95.29%	2,762,338,152	96.16%	204,896	103.25%	6,006,746,281	104.05%
県中	135,134	95.75%	3,256,282,935	102.25%	194,007	104.10%	5,982,680,744	105.68%
県南	34,497	93.21%	901,517,814	99.61%	48,930	102.91%	1,602,782,475	103.38%
会津・南会津	73,524	95.83%	1,785,110,984	98.85%	113,121	102.35%	3,586,972,768	102.10%
相双	65,848	90.39%	1,445,160,248	92.86%	79,771	101.23%	2,267,343,286	101.94%
いわき	84,964	94.16%	1,896,987,143	96.61%	144,579	102.40%	4,329,443,814	102.44%

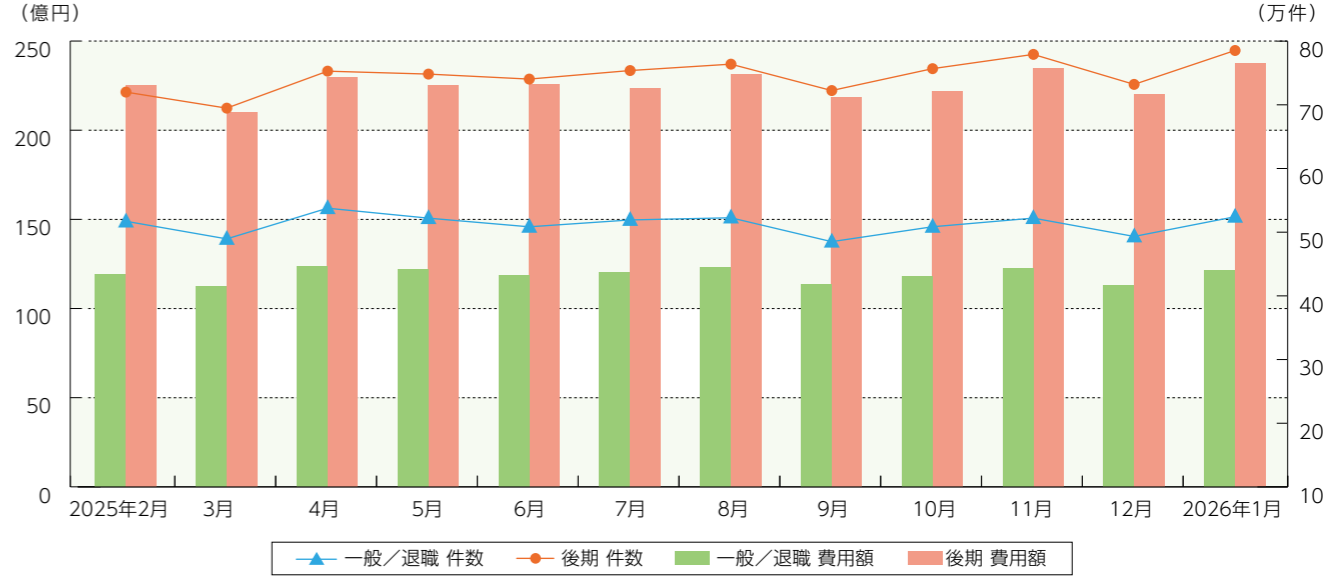
② 諸率(医科、歯科)



国保・退職・後期高齢者医療の動き

2026年1月審査分の件数が過去12カ月で最高となりました。

● 件数・費用額の動き(医科、歯科、食事・生活療養、調剤、訪問看護を対象。国保は県内61保険者の計)

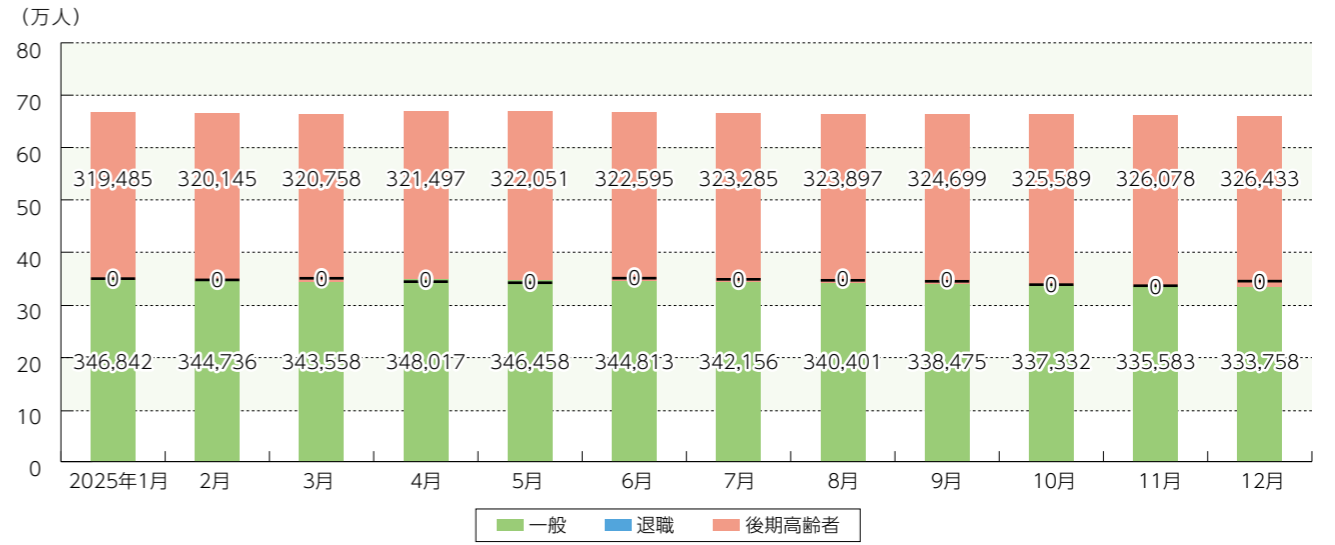


件数	2025年												2026年(件)
	審査月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
一般/退職	517,154	489,449	537,660	522,038	508,439	519,208	522,625	485,113	508,498	522,087	493,304	524,224	
後期	719,973	694,772	752,820	748,242	740,394	753,802	763,841	722,400	756,764	779,171	732,064	785,304	
計	1,237,127	1,184,221	1,290,480	1,270,280	1,248,833	1,273,010	1,286,466	1,207,513	1,265,262	1,301,258	1,225,368	1,309,528	

費用額	2025年												2026年(千円)
	審査月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
一般/退職	11,915,000	11,256,654	12,348,829	12,184,386	11,848,201	12,019,489	12,314,458	11,376,127	11,786,781	12,268,449	11,293,362	12,151,324	
後期	22,501,424	20,976,975	22,938,924	22,531,057	22,572,977	22,360,921	23,138,731	21,830,923	22,155,502	23,480,034	22,011,210	23,775,969	
計	34,416,424	32,233,629	35,287,753	34,715,443	34,421,179	34,380,410	35,453,189	33,207,050	33,942,283	35,748,483	33,304,571	35,927,294	

※ 本会の審査支払確定値より算出。

● 被保険者の動き(県内61保険者の計)



※ 被保険者数は、福島県の「毎月事業状況報告書(月報)」による。

介護 1人当たり費用額 2026年1月審査分

1人当たり平均費用額は  
昨年度同月平均より3,000円増となりました。

(円)

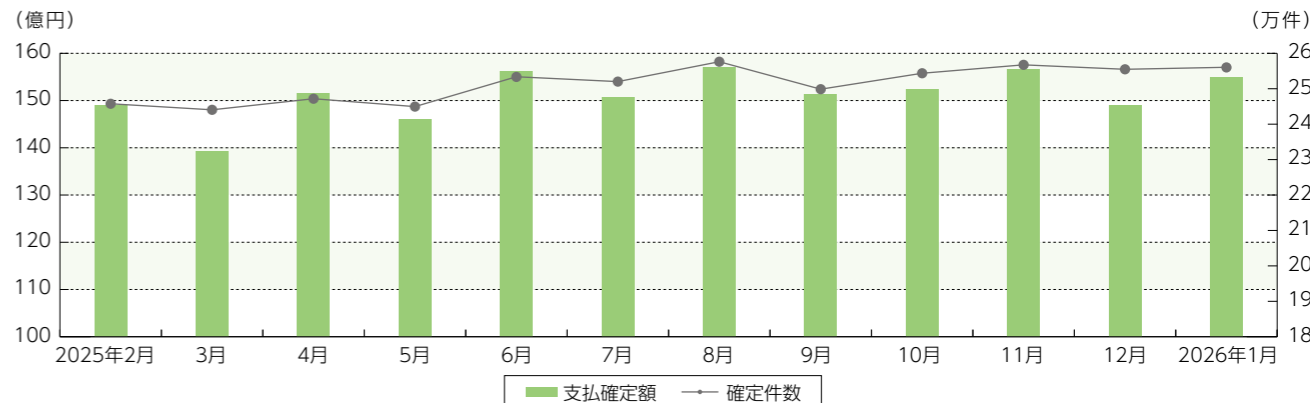
保険者名	1人当たり 平均費用額	介護給付			1人当たり 介護予防・日常生活支援 総合事業費用額
		1人当たり 居宅サービス費用額	1人当たり 地域サービス費用額	1人当たり 施設サービス費用額	
福島市	147,477	110,663	209,723	358,960	33,644
会津若松市	147,998	107,130	181,038	378,579	29,539
郡山市	136,001	97,507	191,341	380,777	32,942
いわき市	136,601	101,787	180,425	373,623	28,852
白河市	155,382	99,883	158,199	360,009	30,815
須賀川市	154,828	102,132	163,303	374,824	34,055
喜多方市	163,794	84,667	201,612	367,763	33,052
相馬市	164,279	115,402	125,797	352,818	34,552
二本松市	170,711	92,231	196,987	377,960	31,668
田村市	180,802	103,389	300,631	378,592	37,819
南相馬市	151,535	112,184	198,090	353,274	34,376
伊達市	157,279	101,427	185,090	385,664	30,308
本宮市	160,078	87,310	149,762	370,031	32,965
桑折町	159,763	105,427	164,817	377,924	33,172
国見町	173,753	102,011	187,144	387,475	31,108
川俣町	168,015	112,369	220,641	398,536	32,155
大玉村	187,754	106,453	209,638	369,929	33,599
鏡石町	177,304	113,594	219,900	375,849	32,695
天栄村	172,646	102,772	133,329	394,978	36,680
下郷町	175,432	83,167	92,022	400,179	30,512
檜枝岐村	195,970	43,006	147,285	376,771	0
只見町	159,663	69,767	149,463	339,963	29,477
南会津町	158,566	67,726	102,320	365,321	33,572
北塩原村	127,487	69,021	290,010	337,237	31,459
西会津町	184,560	107,007	238,236	369,436	28,176
磐梯町	173,023	76,708	230,678	349,416	40,825
猪苗代町	180,661	93,980	221,932	365,912	31,431
会津坂下町	186,550	118,984	183,240	372,051	36,808
湯川村	190,892	104,295	367,028	357,661	33,001
柳津町	181,947	87,285	188,140	345,342	33,657
三島町	170,034	106,130	105,813	327,624	34,559
金山町	187,931	123,080	181,879	350,840	35,259
昭和村	227,600	119,166	366,220	388,869	34,743
会津美里町	189,859	121,591	245,238	380,673	35,731
西郷村	154,986	97,903	163,527	364,725	33,190
泉崎村	211,023	108,697	535,109	380,458	32,693
中島村	200,606	116,322	302,968	383,726	30,727
矢吹町	174,580	114,508	278,745	365,373	34,015
棚倉町	174,350	95,112	150,121	366,860	38,847
矢祭町	158,323	91,447	122,908	340,254	20,834
塙町	166,571	91,877	162,579	356,779	37,103
鮫川村	201,446	103,947	370,080	366,028	37,446
石川町	161,361	106,751	205,593	355,874	33,760
玉川村	169,676	100,446	249,272	359,711	34,787
平田村	168,368	102,748	278,615	367,352	20,275
浅川町	141,657	90,242	130,543	355,409	30,863
古殿町	196,515	103,504	262,173	384,710	32,674
三春町	170,877	116,092	317,876	368,932	34,609
小野町	159,492	96,873	266,645	333,796	36,653
広野町	138,393	95,480	128,776	336,573	25,324
檜葉町	142,518	100,032	159,817	328,585	25,742
富岡町	150,565	115,797	187,626	355,038	33,204
川内村	149,495	89,954	281,349	315,562	41,418
大熊町	146,328	131,722	161,312	346,706	29,690
双葉町	158,437	120,768	192,580	351,042	36,937
浪江町	151,466	124,393	167,491	352,814	34,194
葛尾村	178,285	100,366	278,751	391,670	30,460
新地町	150,626	94,133	113,293	371,341	35,032
飯館村	168,931	118,363	200,938	397,109	32,932
平均	167,814	101,300	209,418	365,107	32,316
昨年度同月平均	164,605	100,449	196,463	361,095	32,436

※サービス受給者1人当たりで算出。 ※事業所からの請求額より、保険者の過誤申出が上回る場合はマイナス表記。

介護の動き

直近12か月で、  
受付件数は1万件ほど増加しています。

① 介護給付費等支払状況

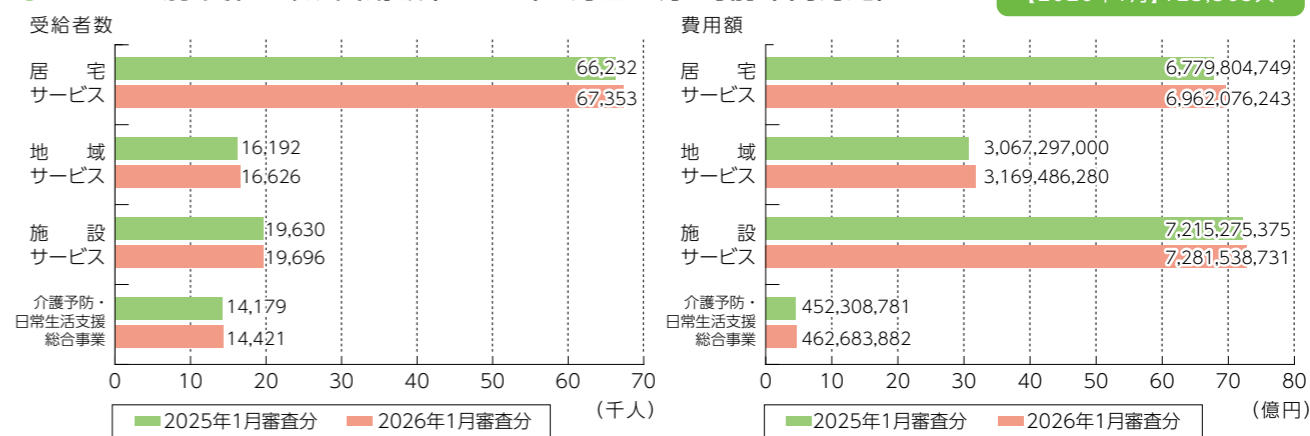


審査月	2025年												2026年 (件 / 千円)
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
受付件数	249,529	247,664	251,027	253,265	257,649	256,670	261,267	254,614	258,651	260,579	259,578	260,162	
確定件数	245,758	244,052	247,181	244,956	253,385	252,014	257,627	249,871	254,372	256,746	255,489	256,058	
支払確定額	14,901,319	13,923,804	15,160,722	14,605,512	15,628,393	15,063,072	15,708,627	15,128,407	15,248,203	15,663,955	14,907,909	15,493,382	

② 事業所数



③ サービス別 受給者数・費用額 (2026年1月審査分 対前年同月比)



※ ①、②は「国保連合会業務統計表」及び本会の審査支払確定値より算出。

※ ③は「保険者別 国保連合会業務統計表 (確定給付統計)」より算出。

# 連合会日誌

Event report



## 3月

## 2月

## 1月

30月

第三者行為求償事務相談業務

国保会館

24火

介護給付審査委員会

国保会館

19木

柔道整復審査委員会  
あはき療養費審査委員会  
歯科部会

国保会館  
国保会館  
国保会館

18水

審査委員会〜21日 ※最終日…合同審査

国保会館

12木

再審査部会〜13日

国保会館

3火

介護サービス苦情処理委員会

国保会館

24火

通常総会  
第三者行為求償事務相談業務

福島市  
国保会館

20金

介護給付審査委員会

国保会館

19木

柔道整復審査委員会  
あはき療養費審査委員会  
歯科部会

国保会館  
国保会館  
国保会館

18水

審査委員会〜21日 ※最終日…合同審査

国保会館

12木

再審査部会〜13日

国保会館

10火

理事会

福島市

4木

福島県国保医学部会第2回役員会

国保会館(Web会議)

29木

国保連合会保健事業支援評価委員会(5/5) 福島市

26月

第三者行為求償事務相談業務

国保会館

23金

あはき療養費審査委員会  
介護給付審査委員会

国保会館  
国保会館

22木

柔道整復審査委員会  
歯科部会

国保会館  
国保会館

21水

審査委員会〜24日 ※最終日…合同審査

国保会館

15木

再審査部会〜16日

国保会館



# キビタンのわかる国保



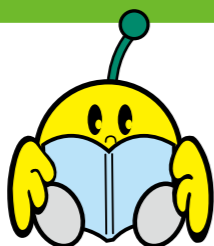
キビタン©福島県

## 令和8年度福島県国民健康保険課の保健事業を紹介します

福島県の市町村国民健康保険の被保険者は、心疾患や脳血管疾患、糖尿病、慢性腎不全などの生活習慣病の罹患率が高く、これらに係る医療費は全体の約3割を占めています。このため県では、共通のリスク要因である高血圧、脂質異常症、メタボリックシンドロームなどの早期発見・早期対応を図るため、市町村国保における健康づくり事業の取組を支援しています。

### 市町村国保保健事業等人材育成事業

管内の市町村職員を対象に、保健事業を円滑に運営するため、保険者努力支援制度に係る企画立案能力の向上や優良事例の情報共有を目的とした研修会を開催します。



キビタン©福島県

### 特定健診受診率向上に向けた市町村国保支援事業

市町村における特定健診受診率の向上を図るため、PR動画等の広報コンテンツを活用するとともに、多様な広報媒体を用いた周知啓発や受診勧奨事業を実施します。これにより、特定健診の重要性に対する理解の促進を図り、受診率の向上を目指します。

R8 参加市町村募集

### 医療データ分析等市町村国保支援事業

KDBデータやレセプトデータ等を活用し、市町村ごとの保健事業の実施状況における課題を見える化するとともに、国保保健事業におけるPDCAサイクルの推進を支援し、医療費適正化に向けた健康課題の分析を行います。また、令和8年度事業では、市町村の第3期データヘルス計画の中間見直しを支援するため、研修会等を実施します。

### 保健事業推進に向けた医療専門職等人材育成事業

市町村や医療機関において保健事業を担う保健師等の専門職を対象に、特定健診・特定保健指導に関する知識や実務スキルの向上及び制度理解の促進を目的とした研修会を開催します。



キビタン©福島県

### 生活習慣病治療中断者対策等市町村国保支援事業

糖尿病等の生活習慣病に係る治療中断者データを分析・抽出し、中断者の傾向分析を行うとともに、傾向に応じた受診勧奨を市町村への支援として実施します。また、分析結果及び実施結果については、市町村へフィードバックします。

R8 協力市町村募集

### 糖尿病等重症化予防市町村国保支援事業

保健福祉事務所に設置した連絡会議を通じて、県、市町村及び医療関係者との連携を図るとともに、指導経験の豊富な保健師等を保健福祉事務所に配置し、生活習慣病の改善につながる保健指導の実施方法等について助言を行います。これにより、重症化予防に向けた実践的な支援を実施します。

お問合せは 福島県庁国民健康保険課まで

## 連合会からのお知らせ

### 国保連合会長表彰について



(左：三保恵一会長 右：高橋宣博副会長)

本会では、国民健康保険事業に関する功労者に対し、その功績をたたえ、「国保連合会長表彰」を行っております。

この度、長きにわたり本会理事としてご尽力をいただいております、桑折町の高橋宣博町長を表彰させていただきました。

心から感謝申し上げますとともに、今後益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

### 連合会行事予定

4月	22(水)	令和8年度保健事業支援メニュー表説明会	国保会館(Web開催)
5月	14(木)	国保保健事業人材育成事業基礎研修(1/3)	国保会館(Web開催)
	18(月)	第3期データヘルス計画中間見直しに係る研修会	福島市
	20(水)	国民健康保険・高齢者医療担当新任職員研修会	福島市
	21(木)	介護保険主幹課長会議	福島市
	25(月)	福島県在宅保健師の会「絆」役員会及び健康な生活応援事業運営委員会	国保会館
	26(火)	国保主管課長部会(春)	福島市
6月	28(木)	国保保健事業人材育成事業基礎研修(2/3)	郡山市
	3(水)	国保総合システム業務研修会(新任担当職員向け)~4日	国保会館
	12(金)	第三者行為求償事務研修会(初任者)	福島市
	12(金)	第40回地域医療現地研究会~13日	岐阜県
	16(火)	国保保健事業人材育成事業国保人材確保・育成研修	郡山市
	25(木)	国保保健事業人材育成事業実践研修(1/2)	郡山市
	未定	国保連合会保健事業支援・評価委員会(1/5)	国保会館(Web開催)
未定	KDBシステムデータ活用研究会	未定	

### 編集後記

今年度も無事に4回の発行を終えることができ、ほっと胸を撫で下ろしています。取材にご協力いただいたみなさんに感謝申し上げます。

取材に伺うようになった私の中で起きた変化ですが、フットワークがとても軽くなりました。朝から出かければ県内なら余裕だ!と、休みの日には会津や浜通りへ足を延ばしています。(佐藤)

広報誌担当として2年が経ち、誌面作りの奥深さに改めて勉強不足を実感しています。それでも、各地の取材では、いつも皆様が温かく迎えてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。次年度からは新しい記事もスタートする予定ですので、これからも本誌をどうぞよろしくお願いいたします。(大友)



## Access Map



**伊達市** おでかけスポット

伊達氏発祥の地である伊達市は、四季を通して色彩豊かな自然と、肥沃な福島盆地の恵みに育まれた果物が楽しめます。初代・伊達朝宗が居住の館を構えた高子岡城跡で歴史のロマンを感じた後は、やながわ希望の森公園や霊山こどもの村で、家族みんなでアウトドアを満喫。道の駅伊達の郷りょうぜんは、「農村と山間に浮かぶ宿場ビストロ」をテーマにした「伊達食」がメインの道の駅。直営レストランで地元食材にこだわったメニューが楽しめる、産直や物販コーナーには伊達な逸品が揃っています。里山での暮らしが体験できる宿「つきだて花工房」は、味噌仕込みやクラフト体験などできる日帰りプランも人気です。

## おすすめお土産(道の駅伊達の郷りょうぜん)



### あんぱ柿

天日干しでじっくりと仕上げる、冬の風物詩。鮮やかなオレンジ色で上品な甘みとトロリとした果肉が特徴です。

### いちごサイダー

完熟いちごのみずみずしさと甘くて爽やかな香りが、口の中かで泡とともに弾けます。いちごと一緒に楽しむのもおススメ。



### ino DATE(イーノ伊達)

イノシシ革を使用した革製品。イノシシの革は摩擦に強く耐久性があり、柔らかく軽量で、通気性も優れています。



福島県国民健康保険団体連合会の様々な情報は  
<https://www.fukushima-kokuho.jp>  
 へアクセス

「ふくしまの国保」では皆様のご意見、ご感想をメールで募集しております。今後の紙面づくりに生かして参りますのでご協力、よろしくお願ひします。

E-mail [gyoumu-shien@fukushima-kokuho.jp](mailto:gyoumu-shien@fukushima-kokuho.jp) (保険者支援課)

※二次元コードを読み取り、表示されたURLからメールが作成できます。

## 福島県国民健康保険団体連合会



この冊子1部のライフサイクルで排出される568g-CO<sub>2</sub>eqをカーボンオフセットをすることにより、環境負荷0(ゼロ)を実現しています。



ISO/IEC27001  
JUSE-IR-371



連合会HP



広報紙バックナンバー



E-mailアドレス